

1週間がたって・・・

<1>

3年生がスタートして、1週間がたちました。中学年になり、「もう3年生」と言われることもあります。やはりまだまだかわいい「まだ3年生」。「先生、あのねえ…。」と手をつないできたり、初めての理科や社会の勉強が終わると「楽しかったあ。」と言いに来たりと、かわいらしいところがたくさんあります。先週、特に大盛り上がりだったのが、理科の授業。ティッシュペーパーの秘密を探りました。実は、ティッシュペーパーは繊維の向きが決まっています。縦方向と横方向とでは、強度が違うのです。その秘密を利用すると、折りたたむ向きによって、すぐにちぎれる時となかなかちぎれない時が出てきます。実際にティッシュを使って、いろいろと試してみました。ねじりながら引っぱってみる子、縦方向と横方向で交互に重ねてみる子…。どの子も目を輝かせながら取り組んでいました。そしてなんと、家でも家族でやってみた子がいて、「お父さんはちぎれなかったけど、お母さんはちぎれたんだよ。」と教えてくれました。（「何でだろうねえ。」と聞くと、「うーん…。」と言っていました…。）家族でこんな風に学校の話をするんだなあ、心がほのぼのとしました。

<2>

学年のスタートは出来るだけ叱らず、安心して登校できるように…と心がけてはいますが、叱ることもあります。それは、人を傷つけたり悲しい思いをさせたりすることです。暴力、弱い者いじめ、嘘…これらについては厳しく叱ります。ただし、心構えとして肝心なのは、トラブルは必ず起こるということです。これから先、いろいろなトラブルが友達との間で起きると思います。先週もすでに、いくつかトラブルが起きています。でも、トラブルの数だけ子ども達は育っていきます。大人が早くから介入しないように、学校ではまず様子をよく見るようにしています。もちろん、安全面とモラル面で大丈夫と判断した時です。暴力やいじめについては、即対応します。ただ、大人の見えていないところでトラブルが起きることが多いです。これは学校に知らせた方がよいということや心配なことは、遠慮せずにご連絡ください。

<3>

忘れ物がとても多いです。毎日「〇〇忘れました。」のオンパレードです。お子さんの自立のために、お子さん自身が持ち物の準備をしてほしいと思っています。しかし、時々「うちの子、忘れ物してないかな？」と確認していただきたいです。「うちの子、心配だわ。」という方は、お子さんが準備をした後、確認をしてもらえるとよいかと思います。鍵盤ハーモニカや絵の具などの特別な持ち物は、早めにお知らせするようにしています。よく忘れるもの…ハンカチ、ナフキン、下敷き、宿題

<4>

答え合わせは自分で！

漢字や計算について、子ども達自身に答え合わせをさせたいです。答え合わせは、自分の学習の振り返りの時間です。誰かに丸つけをしてもらうと、何ができていて何ができていないのか、振り返ろうとしなくなります。答え合わせを、絶好の振り返りの場と捉え、自分で丸つけをするようにさせてください。（先週、学校では答え合わせの練習をしました。）音読カードの記入も同じです。お子さんが自分で記入するようにさせてください。よろしくお願いします。